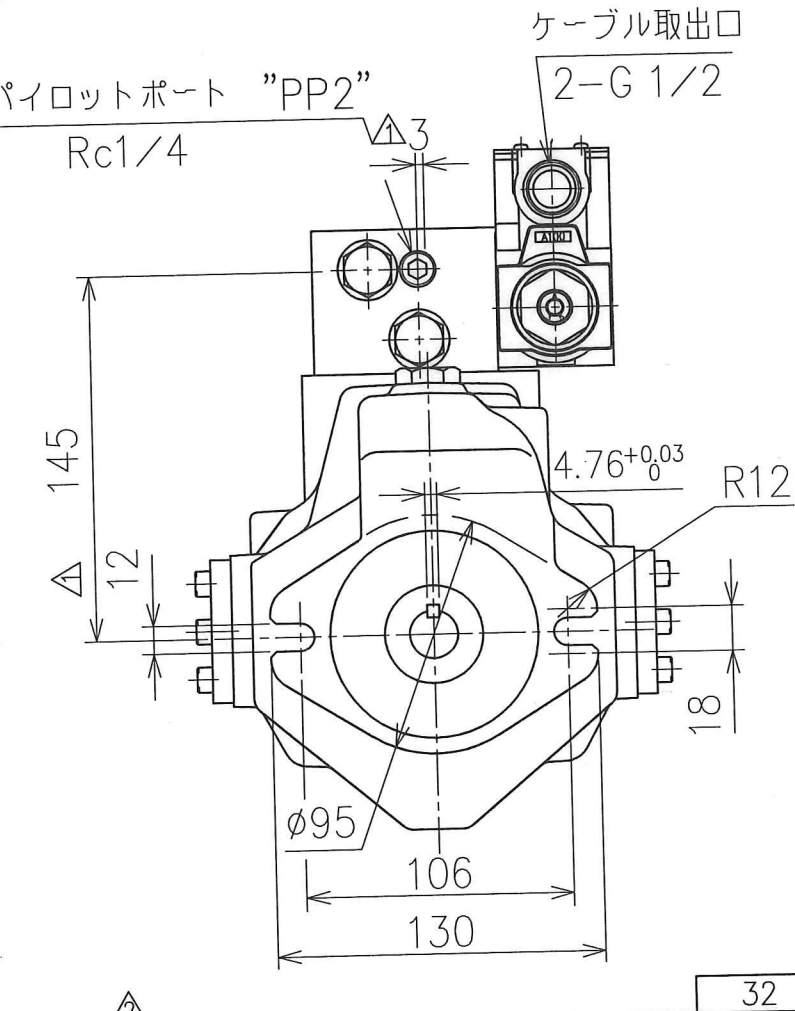
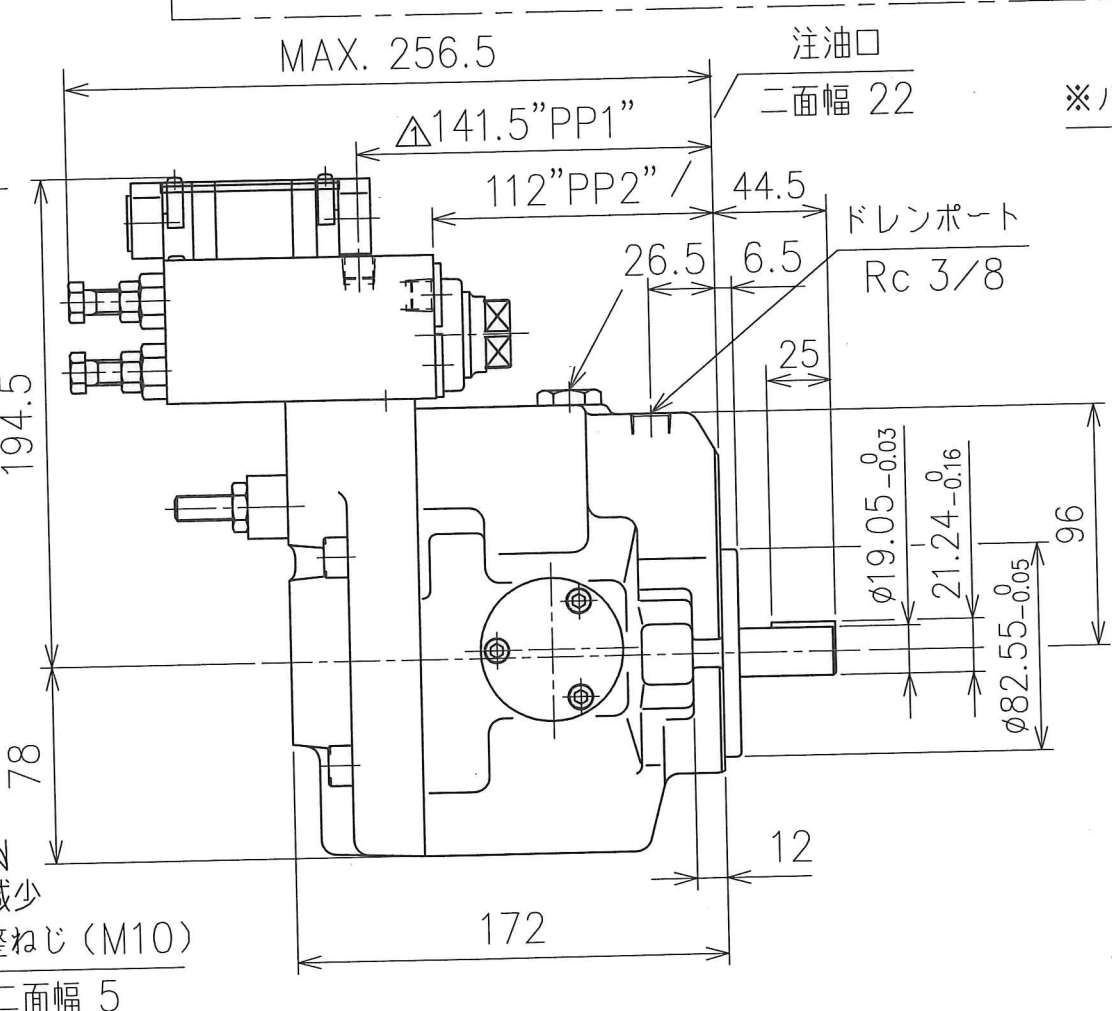
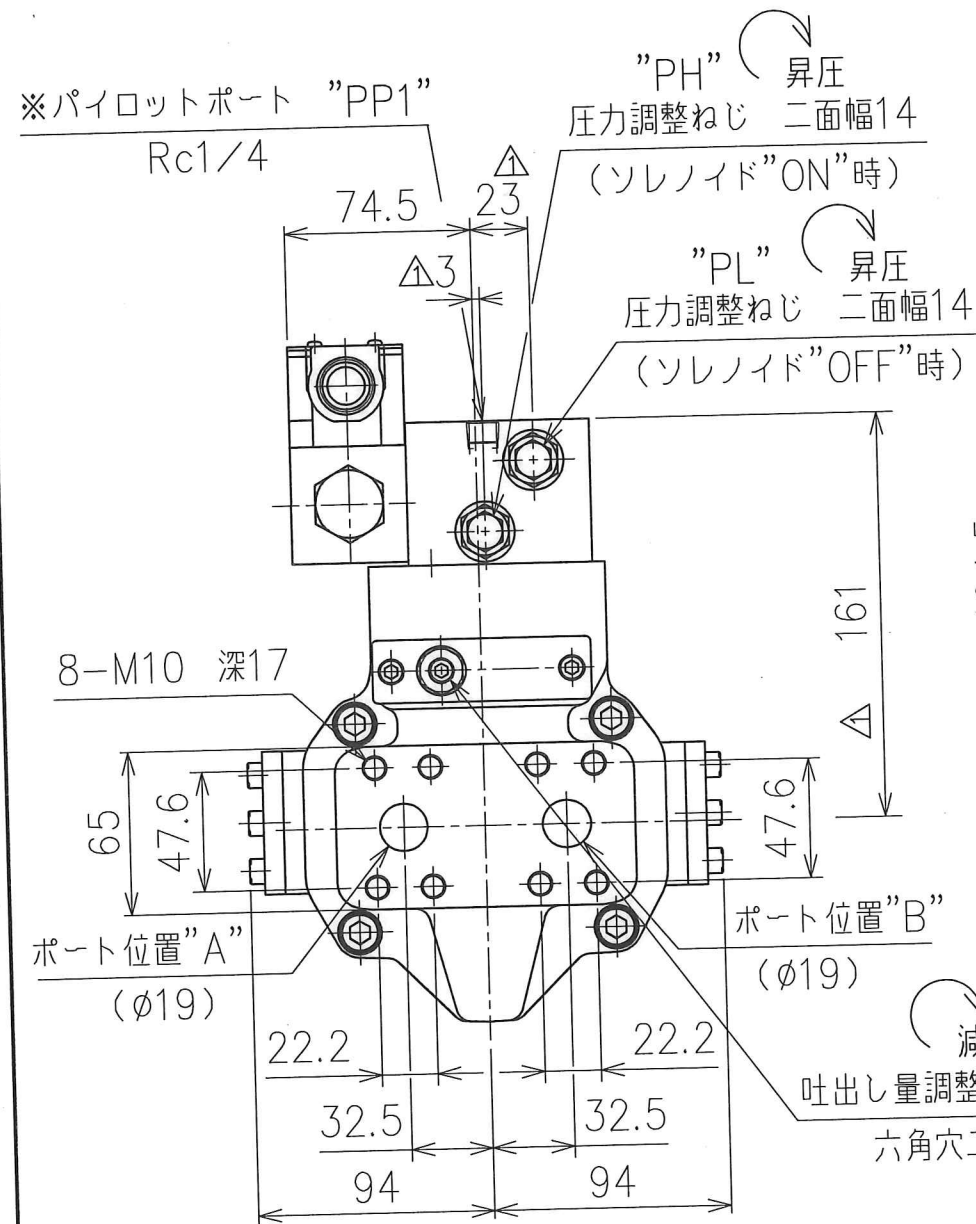
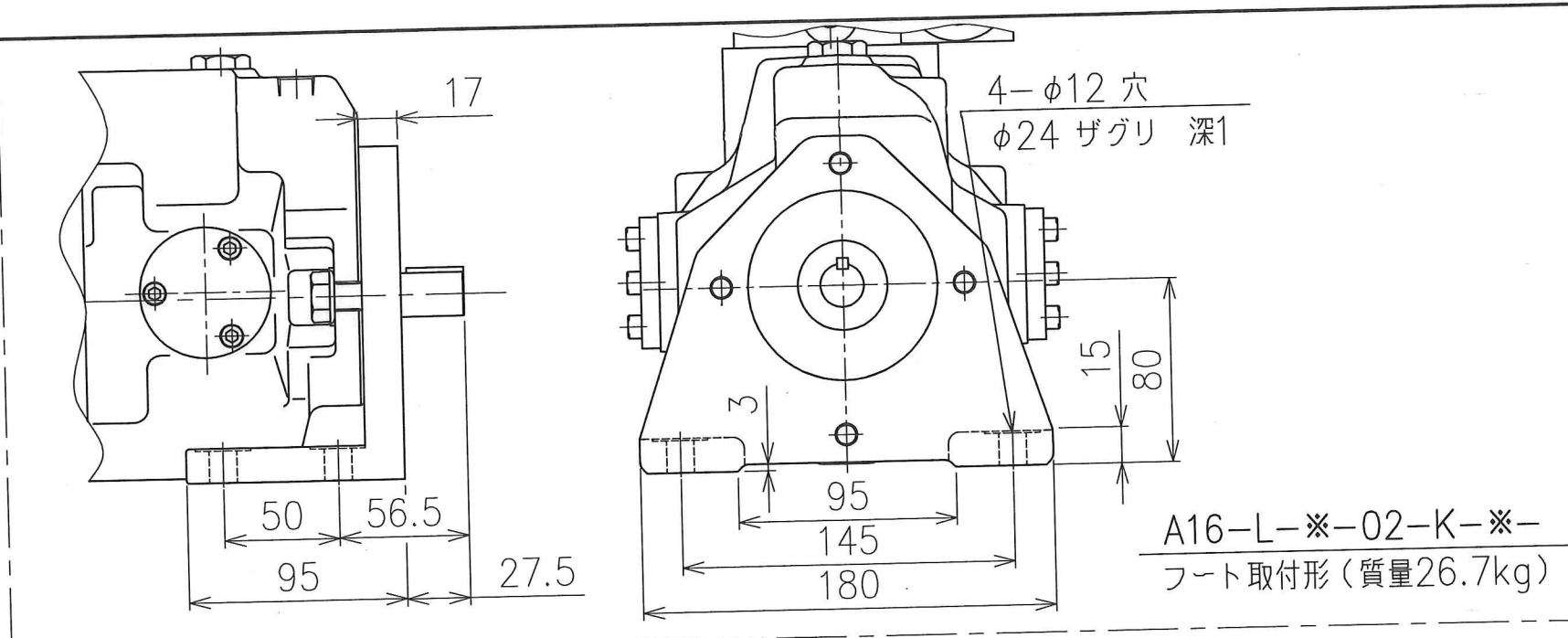


管フランジキット

1. 管フランジ取付面は SAE J 518 4 ボルト  
スプリットフランジに準拠します。
2. ポンプには管フランジキットが付属されておりません。  
ご使用の際には下記によりご注文ください。

対応するポート呼び口径	ねじ込み形管フランジ	溶接形管フランジ
吸込みポート	3/4 F5-06-A-10	F5-06-B-C-10
吐出しポート	3/4 F5-06-A-10	F5-06-C-10



回転方向とポート

回転方向	ポート	"A"	"B"
R (右) 回転		吸込み	吐出し
L (左) 回転		吐出し	吸込み

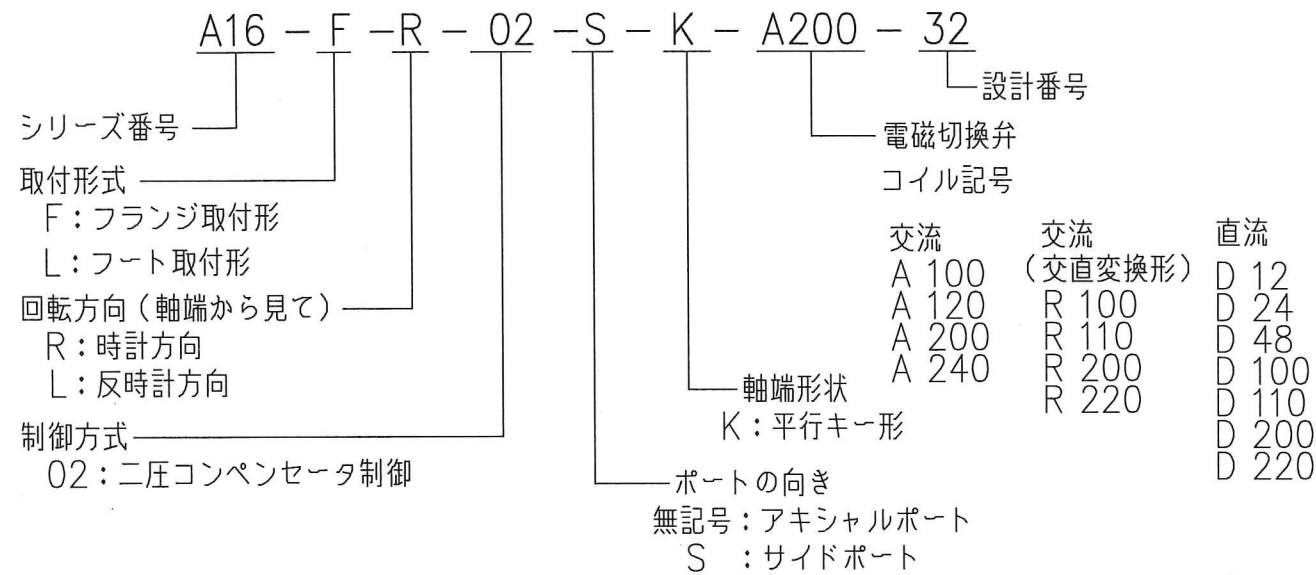
A16-F-※-02-K-※-  
フランジ取付形 (質量24.5kg)

※  
PPポートを使用する場合  
プラグをはずしてください

岡野 P05-06010/7 甘 P93-0495/12 SYM	DATE	'90-9-12	DRAWN	佐藤	YUKEN KOGYO CO., LTD. MODEL NO. A16-※-※-02-K-※-32 NAME A16形可変ピストンポンプ 2圧コンベンセータ制御		
	APPROVED	吉野	CHECKED	甘			
	REVISIONS	DATE	SIGN	FILE NO.	1303B	DWG NO.	PA312583-8-2 (1/3)
	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION						



モデル番号の構成



定格

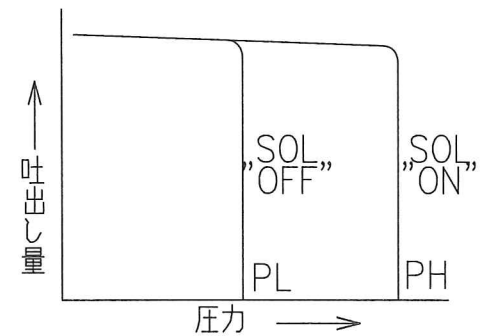
理論押しおけ容積	15.8 cm <sup>3</sup> /rev
最高使用圧力	△ 21 MPa
定格圧力	△ 16 MPa
回転数範囲	600~1800 r/min
最低調整圧力	△ 1.2 MPa

使用油

石油系作動油	
推奨粘度グレード	ISO VG 32~46
粘度範囲	20 ~ 400 mm <sup>2</sup> /s △
温度範囲	0 ~ 60 °C

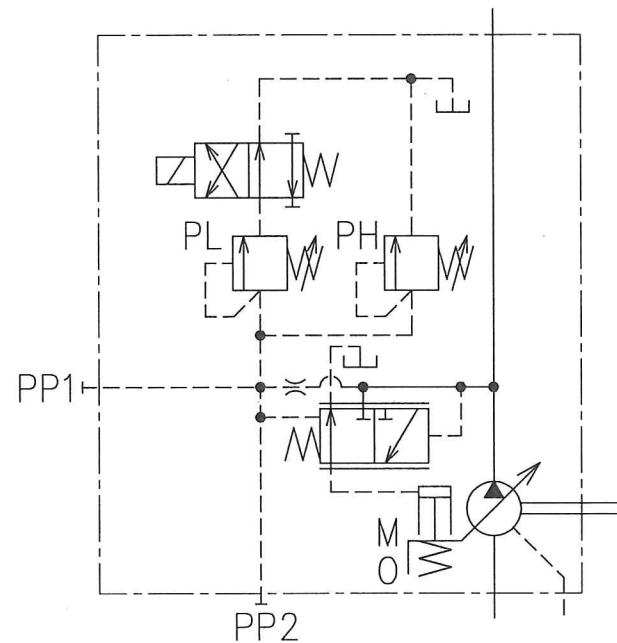
ただし、上記 粘度範囲にご注意ください。

特性



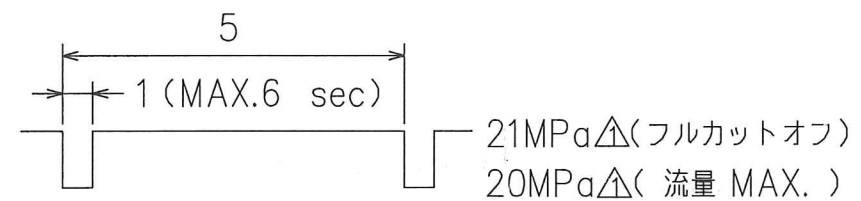
注) PH弁の設定圧力はPL弁より高く設定してください。

油圧図記号



使用上の注意

- 1, ポンプは注油口の位置が上になるように据え付けてください。軸接続の際はフレキシブルカップリングを使用し、軸には曲げ荷重およびスラスト荷重がかからないようにしてください。(直接歯車やベルトで駆動しないでください。)なお、駆動軸とのズレが△TIR.0.1mm、角度誤差0.2°を越えないようにしてください。
- 2, 吸込み圧力はポンプ入口にて、△-16.7kPa~+50kPaにしてください。
- 3, 鋼管配管の場合、配管によりポンプに無理な力がかからないように注意してください。
- 4, ドレン配管は、下記を目安にして、他の戻りラインと合流せずに単独で行ない、末端を必ず油中に入れてください。  
配管継手サイズ — R 3/8 (内径 8.5 以上)  
配管内径 — 10 以上  
配管長さ — 1m以下
- 5, 上記条件を満足しない場合でもハウジング内圧力が定常状態圧力0.1 MPa 以下、かつサージ圧力0.5 MPa △以下になるようにしてください。
- 6, 作動油の汚染管理には十分注意を払い、汚染度は NAS 10級以内にしてください。なお、吸込みラインには、100ミクロン(150メッシュ)のフィルタを、吐出しラインまたは戻りラインには、△10ミクロン以下のフィルタをご使用ください。
- 7, ポンプ初期運転前には必ず注油口から油圧油をハウジング内に充満してください。なお、運転開始時には吐出しラインを無負荷にしてポンプを始動し、正常に油を吸込むことを確認してください。
- 8, 初期あるいは長時間運転休止後に運転する場合には、油を吸込みにくいことがありますので、あらかじめ吐出し側に空気抜き弁(モデル番号: ST1004-※-10)を設けておくか、または吐出し側の接続をやや緩めて空気抜きを行なってください。
- 9, ポンプ内部および管路内に空気が混入していると振動発生の原因になりますので、空気抜きは完全に行なってください。
- 10, 最高圧力はフルカットオフ圧力を示します。定格圧力を越えてご使用の場合は使用条件に制限があります。下図のような条件でご使用の際は最大吐出し運転時間が運転サイクルの1/5以内かつ6秒以内になるようにしてください。なお、この条件は使用圧力・吐出し量(斜板傾き角)等により異なりますので詳しくは別途お問合わせください。



- 10, ポンプを油面より上部に設置する場合は、吸込みラインの空気だまりを防止するため吸込み配管およびサクシオンラインフィルタはポンプのポートより高くしないでください。なお、吸込み側の配管は適合する管フランジの口径そのものを使用し、吸込みポートの高さは油面から 1m 以内にしてください。

野野	野野	SIGN	DATE	DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.
			APPROVED	CHECKED	
P05-06010/7	P99-0607/14	DATE	A16-02-32		
			NAME		
全	X12	SYM	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		DWG NO.
			FILE NO.	1303B	